

■「自分たち事」として創る

5年生が4泊5日の自然学校から帰ってきました。今回のテーマ「①見つけよう 自然の魅力、②試そう 自分の力、③広げよう 友達の輪」にチャレンジし、たくましく成長しました。

雨天のため、残念ながら瀨川山登山は中止になりましたが、兔野高原でのウォークラリー、円山川公苑での活動、そして日本海を舞台にした竹野での活動で自然の魅力をたっぷり味わいました。(2日目だけが雨プログラムとなりました。)

また、家族と離れて、自分のことは自分でする生活を創った5日間になりました。

さらに、衣食住を長期間一緒に過ごす中で、つらいことやしんどいこともあったはず。そんなとき、友達と一緒にだからこそ顔晴る(笑顔で頑張る)ことができました。

集合の仕方、班で協力する活動(カレーライスづくり、カッター、塩づくり)等、友達の言動は「他人事」ではなく、「自分事」として捉えられるようになり、さらにそれを全体にも広げていく「自分たち事」としての言動が明らかに増えていった5日間でした。

5年生の保護者の方には大変お世話になりました。ありがとうございました。

6年生は自然学校を経験した先輩として、心温まるお守りを出発前にプレゼントしてくれました。校長の私ももらうことができました。ありがとうございました。

そして、3・4年生は植村直己冒険賞授賞式のオープニングセレモニーで、素敵な歌声を響かせてくれました。こちらも、5年生と同様に、みんなで歌声を創っていくことを人任せにせず、自分の歌声を響かせ、さらには友達の歌声の響きも感じながらハーモニーとして高めていく「自分たち事」として顔晴ることができました。

応援に駆けつけていただいた保護者の方、地域の方、ありがとうございました。

自然学校、植村直己冒険賞授賞式での府中っ子の顔晴りに、たくさんの元気をもらうことができました。やっぱり、素晴らしい府中っ子です。

「とよおか歩子ポイント」の府中小への寄付が急上昇しています。ご協力いただいている保護者の方、地域の方、本当にありがとうございます。
今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



(校長 山本 考一)

校長ブログ：府中っ子の学校での様子をお伝えします。(パスワード：)